

令和6年度 第2回 浜松市立北浜小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年7月5日（金） 14時15分から16時00分まで
- 2 開催場所 浜松市立北浜小学校 会議室
- 3 出席委員 熊谷 三郎、鈴木 澄子、秋山 順一、齋藤 千朝、鈴木 崇之
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 鈴木 雄介（北浜南部協働センター）
- 6 学 校 伊藤 公美子（校長）、定盛 俊孝（教頭）、常名 剛司（教務主任）
名倉 美恵（発達級担任）平野 暁子（1年学年主任）
梅林 智実（2年学年主任）中村 しのぶ（3年学年主任）
嶋川 吾一（4年学年主任）藤原 淳史（5年学年主任）
久保田 悠介（6年学年主任）
古橋 佳代（CSディレクター）
- 7 教育委員会 井島 健蔵（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 古橋 佳代

10 議長の選出

議長の選出について委員に意見を求めたところ、本日は鈴木澄子委員が務める旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1） グランドデザイン、1学期の振り返り
- （2） 1学期の学校応援団の活動報告、今後の活動について
- （3） 教職員（学年主任）と学校運営協議会委員との懇談

12 会議記録

司会者から、委員総数5人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1） グランドデザイン、1学期の振り返り

議長の指示により、教務主任から別紙資料に基づき説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・今の子供たちは小さい頃からパソコンなどを使用している。ICT 活用の授業など自分たちの時代とは違った色々な支援・いい活動をされていると感じた。（鈴木澄子委員）
- ・たて割活動は子供たちにとってはいい学びになる。（秋山委員）

（２）１学期の学校応援団の活動報告、今後の活動について

学校支援 CD より別紙資料に基づき説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・草取りボランティアや奉仕作業にたくさんの方々が協力していただいたおかげで無事運動会が開催できた。（校長）
- ・学校応援団が支援する際は、依頼した教員とできる限り事前打ち合わせをした方がよい。（鈴木澄子委員）

（３）教職員（学年主任）と学校運営協議会委員との懇談

議長の指示により教職員から要望が発表され、委員からは以下の発言があった。

- ・６年生にもなると実習内容が難しいため、「できた」「分かった」といった成功体験を子供たちにさせたい。 ミシン補助・調理補助（６年学年主任）
- ・次の学年（６年生）を目指して、後輩のために活動できる子供たちになってもらいたい。行事・授業など地域の大人と会話する機会（５年学年主任）
- ・総合・福祉教育など会話をしてもらうことは子供たちのいい学びになる。教室にて子供たちの見守り・書き初め補助（４年学年主任）
- ・戦争の話・書き初めの補助・総合学習な学習の時間・校外学習の引率（３年学年主任）
- ・校外学習の引率・平日の身支度補助（２年学年主任）
- ・昔の遊び・リースづくり・校外学習の引率・平日の身支度補助等（１年学年主任）
- ・お裁縫（手縫い）補助・１対１が理想・低学年の対応（発達支援学級担任）
- ・今回の懇談会により、保護者に対し呼びかけも必要に感じる。しかしながら、現状では親が忙しい家庭が多いため、学校には色々な面で負担をかけていると思う。（鈴木崇之委員）
- ・北浜南部協働センターにも学習のニーズにあった人材を派遣してもらえるケースがあるため利用してもよい。（鈴木澄子委員）
- ・学校応援団に対して現場からの具体的な要望を伺うことができ有意義な時間となった。（委員一同）

その他報告事項等

司会から、次回会議は令和６年１１月２８日（木）１４時３０分から北浜小にて開催する旨の報告があった。